

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2012年32週 (8月2週8/6~8/12)

2012年7月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

風しん、腸管出血性大腸菌感染症、チクングニア熱
病原体検出情報
定点医療機関コメント
マイコプラズマ肺炎、ヘルパンギーナ、アデノウイルス感染症、サルモネラ腸炎、カンピロバクター腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(33)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、レジオネラ症(1)、
アメーバ赤痢(4)、後天性免疫不全症候群(9)、風しん(5)
2012年7月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

風しん(図1)

愛知県の2012年報告数は、8月15日現在34件(男性29名、女性5名:10歳未満3名、10歳代4名、20歳代8名、30歳代14名、40歳代5名)です。2010年、2011年の総報告数はそれぞれ3件、13件でした。

うち7名は、当初麻しんが疑われPCRにて風疹ウイルスが検出されました。(p2 病原体検出情報参照)

なお、全国の2012年報告数は、8月8日現在1,016件で、2010年の87件、2011年の371件を既に超えており、全数報告となった2008年以降最大となっています。

平成24年度の麻しん風しんの第2・3・4期予防接種対象者は、第2期:平成18年4月2日~平成19年4月1日に生まれた者、第3期:平成11年4月2日~平成12年4月1日に生まれた者(中学1年生相当)、第4期:平成6年4月2日~平成7年4月1日に生まれた者(高校3年生相当)です。未接種者は夏季休業を利用して早めに接種しましょう。

【参考ページ】

平成24年8月6日 市内で風しん患者の報告数が急増しています! 平成20年以降で最大の報告数に(名古屋市)

<http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000039113.html>

風しん対策の更なる徹底について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou21/h24-0719-01.html>

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

腸管出血性大腸菌感染症(表)

愛知県の2012年報告数は、8月15日現在99件(O157 52件、O26 34件、O111 6件、O103 3件、O91 2件、O18 1件、O165 1件)です。

【参考ページ】病原大腸菌

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html>

腸管出血性大腸菌O157による食中毒の発生について(札幌市)

<http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/info/o157hassei.html>

チクングニア熱(p7,7月報参照)

チクングニア熱(四類感染症)は、愛知県からの報告は8月15日現在ありませんが、2011年は2件(感染地域:インドネシア、インド)でした。全国からは2011年は10件、2012年は8月9日までに3件報告されていますが、全て外国(カンボジア、ベトナム、タイ、インドネシア、インド、パプアニューギニア)を旅行した際に現地でも感染し、帰国後発症した例です。

チクングニアウイルスはヒトからヒトに感染はしませんが、媒介するヒトスジシマカ(ヤブカ)は我が国に広く分布しており、輸入症例を契機とした国内感染の発生に注意が必要です。

【参考ページ】

<速報>チクングニア熱のカンボジアからの輸入例 福岡市

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/chikungunya-m/chikungunya-iasrs/2511-pr3914.html>

<速報>チクングニア熱の輸入症例 千葉県

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/chikungunya-m/chikungunya-iasrs/2495-pr3912.html>

2012年夏休み期間中における海外での感染症予防について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel/2012summer.html

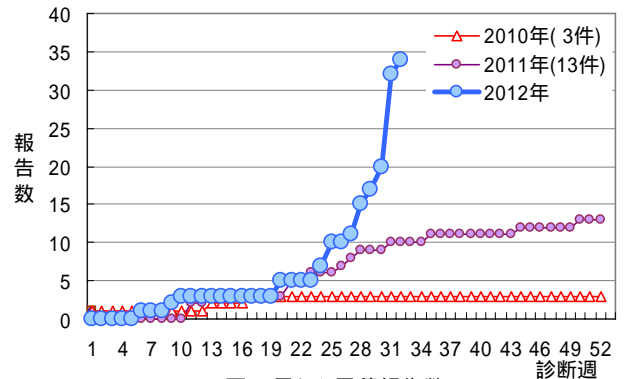


図1 風しん累積報告数

(愛知県、2010年~2012年(第1週~32週)、8月15日現在)

表 腸管出血性大腸菌感染症

O血清型別報告数及びHUS発症数(愛知県・2012年は8月15日現在)

O血清型	2010年	2011年	2012年
O157	190	102	52
O26	33	7	34
O111	3	1	6
O121	0	3	0
O145	2	2	0
その他、不明	11	6	7
患者報告数総計	237	121	99
うちHUS発症者数	10	4	2

*溶血性尿毒症症候群

病原体検出情報 - 平成 24 年疾患別ウイルス検出速報 -

8 月 15 日現在

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	インフルエンザ	*麻疹
患者数	201	4	39	5	26	16	14	200	60(38)
PV-1	1								
PV-2	2								
CV-A2			4						
CV-A4	5		17			1			(2)
CV-A10		1							
CV-A16		2							
E-6	2								
E-7						1			
FluAH3								138	
FluB							1	37	
MeV									20(6)
RUBV									3(4)
RotaA	5								
RotaA G1	24								
RotaA G2	4								
RotaA G3	26								
RotaA G9	8								
NV-G	2								
NV-G	85								
SV	7								
AstV	4								
Ad-1				1					
Ad-2	10			1					
Ad-3	1			1					
Ad-5	3			1					
Ad-41	5								
B19V									4(1)
検査中	9	1	15	1	5	3			7(5)
陰性	48		3		21	11	13	25	26(20)

* 麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数の別掲。

略：ウイルス名（他の略名）

Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、B19V：ヒトパルボウイルスB19、CV：コクサッキーウイルス(Cox.)、E：エコーウイルス、FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、MeV：麻疹ウイルス、NV：ノロウイルス、PV：ポリオウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス、RUBV：風疹ウイルス、SV：サボウイルス

- 関連ページ
- 1) 「疾患別ウイルス検出情報」<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>
 - 2) 「2011/12 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri11_12.html
 - 3) 「麻疹患者調査事業における麻疹患者発生報告状況」
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2012.html
 - 4) 「麻疹ウイルス分離・検出速報」(国立感染症研究所感染症情報センター)
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html>

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

5歳男、6歳女 マイコプラズマ肺炎
7歳女 カンピロバクター腸炎
【一宮市 あさのこどもクリニック】
4歳男、12歳女 マイコプラズマ感染症
【一宮市 後藤小児科医院】
アデノウイルス感染症 2名
マイコプラズマ感染症 5名
【一宮市 ささい小児科】
ムンプス散発
ヘルパンギーナ散発
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
ヘルパンギーナ流行中です。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】

アデノウイルス感染症 5歳男
14歳男 12歳男 6歳女 マイコプラズマ
3兄妹です。
溶連菌減少して参りました。
ヘルパンギーナ多発です。
14歳男 クラミジア肺炎で入院
【清須市 丹羽医院】
マイコプラズマ感染症 9名 2歳女2名、
4歳女、5歳男、6歳男、7歳女、8歳男、
9歳男、11歳男
【津島市 田中こどもクリニック】

尾張東部地区

ヘルパンギーナ減少
マイコプラズマ感染症あります。
全体的に落ち着いてきました。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
ヘルパンギーナ少々のみ
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
マイコプラズマ肺炎が多いようです。
【春日井市 春日井市民病院】
とくにありません。
【小牧市 志水こどもクリニック】

サルモネラ腸炎散発
【美浜町 厚生連知多厚生病院】
病原大腸菌O18(+) 7歳女
10歳女 マイコプラズマ肺炎
【大府市 まえはらこどもクリニック】
[7月報 STD 定点コメント]
トリコモナス 32歳 1名
【春日井市 春日井市民病院】

西三河地区

マイコプラズマ肺炎 5歳女、7歳男
E. coli(O6) 4歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
マイコプラズマ 20歳以上女 1名
【豊田市 わかぞの東洋クリニック】
マイコプラズマ 3人
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
マイコプラズマ肺炎 6歳男 10歳男 9歳女
病原性大腸菌O152 10歳女
病原性大腸菌O1 10か月女
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
マイコプラズマ肺炎 4歳男 7歳男 9歳男
サルモネラO4群 4歳女
サルモネラO7群 11歳女 4歳男
病原性大腸菌O1(+) 5歳男
病原性大腸菌 O157 VT1(-)VT2(-) 1歳男
【岡崎市 花田こどもクリニック】

病原性大腸菌 3歳男 1歳男
【岡崎市 医療法人深田小児科】
マイコプラズマ 7歳男 3歳男2名 6歳男
サルモネラO7 6歳男
病原性大腸菌O1(+)VT(-) 1歳男 10歳男
病原性大腸菌O125(+)VT(-) 7歳男
病原性大腸菌O6(+)VT(-) 1歳女
【岡崎市 にいのみ小児科】
病原性大腸菌O1 3歳男 11か月男
マイコプラズマ肺炎 3歳女
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
アデノウイルス腸炎 2名
【知立市 宮谷クリニック】
ヘルパンギーナ 細菌性腸炎 目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
マイコプラズマ気管支炎 6歳男 8歳女 2件
【刈谷市 田和小児科医院】

東三河地区

6歳女 カンピロバクター腸炎

サルモネラ(O4) 7歳 女

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

【豊川市 ささき小児科】

8歳女 マイコプラズマ肺炎

10歳女 マイコプラズマ肺炎

3歳男 マイコプラズマ肺炎

6歳女 マイコプラズマ肺炎

【豊橋市 医療法人野村小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2012年8月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun110905.pdf>

結核 （二類感染症）

報告保健所	2012年32週報告数			2012年累計(1～32週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	18	3	2	502	114	136
豊田市				58	13	23
豊橋市	1			44	10	12
岡崎市	1		1	35	12	8
一宮	1			80	21	18
瀬戸	4		2	72	14	24
半田				34	11	14
春日井				58	21	7
豊川				49	15	18
津島	1		1	52	13	7
西尾	2		1	27	6	8
江南	1	1		43	12	9
新城				5	2	1
知多	1			53	18	19
師勝				12	8	2
衣浦東部	3	2		60	21	12
合計	33	6	7	1,184	311	318

腸管出血性大腸菌感染症 （三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	岡崎市	43歳	女	- / -	8 / 8	8 / 8	O157、VT1(+)VT2(+) 無症状病原体保有者
2	一宮	11歳	男	8 / 6	8 / 6	8 / 8	O157、VT2(+)
3	知多	10歳	女	8 / 5	8 / 6	8 / 8	O157、VT1(+)
4	知多	33歳	女	- / -	8 / 6	8 / 8	O157、VT1(+)VT2(+) 無症状病原体保有者
5	知多	44歳	男	- / -	8 / 9	8 / 11	O157、VT1(+)VT2(+) 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	一宮	49歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	40歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
2	名古屋市	58歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
3	名古屋市	45歳	男	腸管アメーバ症	経口感染	国内
4	名古屋市	55歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	39歳	男	AIDS	性的接触	国内
2	名古屋市	38歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	32歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
4	名古屋市	51歳	男	AIDS	性的接触	国内
5	名古屋市	53歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
6	名古屋市	41歳	男	AIDS	性的接触	国内
7	名古屋市	35歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
8	名古屋市	30歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
9	衣浦東部	41歳	男	AIDS	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	25歳	男	不明	国内
2	名古屋市	22歳	女	不明	国内
3	豊田市	24歳	男	不明	国内
4	春日井	42歳	男	不明	国内
5	津島	45歳	男	不明	国内

2012年7月報 (2012年8月15日現在、診断週に基づく集計)

7月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [()は無症状病原体保有者再掲。]

2011～2012年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2012年7月			2012年 累計 <愛知県全体>	2011年 総計 <愛知県全体>	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (5)	結核	72 (13)	77 (16)	149 (29)	1,097 (294)	2,088 (557)	
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
	細菌性赤痢	1 (0)	0 (0)	1 (0)	6 (1)	14 (0)	
	腸管出血性大腸菌感染症	29 (10)	4 (0)	33 (10)	91 (38)	121 (33)	
	腸チフス	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	
四類 (42)	E型肝炎	0	0	0	0	2	
	A型肝炎	1	0	1	6	4	
	チクングニア熱*	0	0	0	0	2	
	つつが虫病	0	0	0	0	3	
	デング熱	1	1	2	6	9	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	3	
	ボツリヌス症	0	0	0	0	1	
	マラリア	0	0	0	3	6	
	レジオネラ症	4	2	6	30	41	
五類 (16)	アメーバ赤痢	1	3	4	28	41	
	ウイルス性肝炎	2	0	2	6	11	
	内訳	B型	2	0	2	6	8
		その他	0	0	0	0	3
	急性脳炎	1	1	2	9	12	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	1	0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	0	2	6	3	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	8	14	
	後天性免疫不全症候群	2	3	5	69	126	
	内訳	無症候性キャリア	0	2	2	40	73
		AIDS	2	1	3	26	50
		その他	0	0	0	3	3
	ジアルジア症	0	0	0	1	4	
	梅毒	1	0	1	21	44	
	内訳	無症候	0	0	0	12	19
		早期顕症	1	0	1	7	21
		晩期顕症	0	0	0	2	4
	破傷風	0	0	0	3	7	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	2	2	0	
	風しん	5	5	10	20	13	
	麻しん	1	0	1	33	32	
総 計		125	97	222	1,447	2,605	

*2011年2月からの報告対象疾病

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2012年7月			2012年 累計	2011年 総計
		愛知県 <名古屋を除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	79	60	139	913	1,560
	性器ヘルペスウイルス感染症	40	15	55	417	632
	尖圭コンジローマ	23	13	36	206	344
	淋菌感染症	27	31	58	343	714
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染	78	17	95	777	1,411
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	10	1	11	82	155
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	4	9
	薬剤耐性アシネトバクター感染症*	0	0	0	0	1

*2011年2月からの報告対象疾病

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (42疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (42疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2012年32週(2012年8月6日～2012年8月12日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点 <small>(鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)</small>	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
	インフル エンザ	小児科	眼科	STD	基幹		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <small>(オウム病を除く。)</small>	インフルエンザによる入院患者
愛知県 (保健所別)																								
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	14	17	2	44	90	396	79	32	11	85	6	220	108	0	6	0	3	38	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	1	1	18	77	310	71	18	10	69	4	180	85	0	5	0	3	38	0	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	2	16	1	26	13	86	8	14	1	16	2	40	23		1					
瀬戸	9	9	2	3	1			1	6	43	11	2	2	4		14	4				1	1		
津島	7	7	2	2	1			1	2	39	3	2		6		9	2					8		
師勝	4	4	1	1				1	4	5	2				3	8			1					
一宮	16	12	3	4	1		1	2	8	21	8	6	1	6		11	11		1		1	3		
春日井	9	9	2	3	1			1	3	15	5	4	2	5		25	3					3		
江南	6	6	1	2				2	5	7	7	1		12		17	7							
半田	6	6	1	2	1				4	31	3		2	4		5	7					2		
知多	7	7	2	2		1		1	11	11	2			2		6	2							
岡崎市	11	7	2	4	1			3	15	41	7			10		11	25							
衣浦東部	13	13	2	4	1			1	8	32	10	2		10		34	7		3					
西尾	5	5	1	2	1				3	6	3			1		5	7					5		
豊田市	9	9	2	4	1			3	3	21	6	1	2	5	1	19	4				1	2		
豊橋市	12	8	2	4	1			2	5	29	2		1	2		10	4					12		
豊川	9	8	1	2	1					9	1			2		5	1					2		
新城	2	2			1						1					1	1							

